



ライバルは、
祖父ちゃんの乗る
「オールド・クボタ」さ。

ベトナム―肥沃な三角地帯を有し、世界第三位の米輸出国として、人口増加が続く世界の食料供給の拠点となっている彼の地。そこで、不思議な光景に出くわすことがある。時代を越えたクボタのトラクタが仲良く水田を耕作している、なんとも微笑ましいその姿。数代にわたってクボタのトラクタを愛用してくれている、ある家族の姿だ。

『農業人口が減少し続ける環境下で、人口増加に伴う世界の食糧不足に備えられないものなのか』

クボタは、そんな「高い壁」に、真つ向挑戦しています。低労働でも高収穫をもたらすことのできる「高い効率性」。過酷な三期作にも対応できる「優れた耐久性」。質耕ビジネスにも対応できる「良質な投資性」。やがて、クボタのトラクタは、農業大国ベトナムで、リーディングブランドとしてのポジションを獲得し、その世代を越えた支持は、「クボタのライバルは中古のオールド・クボタだけだ」と言われるまでになりました。メコンデルタのどこまでも続く田畑。今日もクボタは、世界の食料供給を担うベトナムの農業を支えるという使命を、一歩一歩、着実に果たしているのです。何代にもわたって、途切れることなく。

壁がある。
だから、行く。